

振興会だより

北海道千歳高等支援学校
進路指導・卒後支援振興会事務局
第17号
令和6年2月28日(水)

◇つながりを支えるために◇

校長 久富 正規

春には、まだ少し遠いようですが、日の暖かさが心地よく感じるようになり、いよいよ「卒業」を迎える季節となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。四月からは、一人一人が違う場所で、生活し働くこととなりますが、いつまでも夢や希望をもち続け、健康で充実した生活を過ごしてくれることを願っています。

さて、今年度は、これまで様々な制限があった新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことから様々な制限が緩やかになり、積極的な教育活動を進めることができました。学校祭では、卒業生にも来てもらえました。在校生にとっては、生き生きと社会で頑張る先輩の姿は、自分たちの未来を見据えるための道標となる存在です。学校祭で見せてくれた先輩の今の姿が在校生の未来を見る勇気につながっているはずです。この数年は、高校生活全てに新型コロナウイルス感染症の影響があったことから人と人とのつながりに消極的になり、この消極的な社会に対応することが求められました。

卒業後に社会で働き生活することは容易なことではありませんが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった3年間は、本当に大変だったと思いますし、不安だったと思います。このような時に相談できる人がいることや相談できる場所があることで自分の心を支えることができます。そのために皆さんの心に寄り添えるよう振興会でも様々な取組を行ってきました。その取組の中で多くの卒業生が学校祭に来校してくれたり、1月6日に開催した同窓会に参加してくれました。このような機会につながりを感じてくれたでしょうか。

社会の変化を経験した皆さんには、自分を支えてくれる人とのつながりを大切にしてほしいと思います。社会で頑張るためには、自分の周りにいる人を大切にすることがその第一歩です。そして、伝えることに臆病にならないでください。様々な変化に対応した皆さんにならざるはず。

社会で自分らしくあるためにその背中を少しでも押すことができるようなつながりを大切にしたい取組になるようこれからも皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。



◇会長より挨拶◇

会長 玉腰 奈緒美

今年はお正月から甚大な被害が出た能登半島地震や飛行機事故など大変な出来事が続く中、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

いつもながらPTA活動、卒後支援振興会に御理解と御協力をいただきまして、深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症も5類に移行してからは、あまりテレビで耳にすることはなくなりましたが、常に気にしながらコロナ前の生活に戻ることはまだ難しい状況ですが、その中でも楽しみを見つけ毎日過ごすことができましたと思っています。

私の息子は去年の3月の終わりから仕事に行き始め、もう少しで1年が経とうとしていますが、ありがたいことに今まで一度も行きたくないと言ったことはなく、毎日「今日も仕事頑張るぞー！」と言って元気に仕事へ行ってくれています。そして毎月のお給料の日を楽しみに頑張っています。

今年の1月6日に開催していただいた同窓会も卒業してからずっと楽しみにしていて、久しぶりに同級生や先輩たち、先生方に会えて、とても喜んでいました。

来年の同窓会は副会長ということもあり、楽しみにしているのはもちろん、とてもやる気に満ち溢れていました。同窓会を企画、準備してくださった皆様、ありがとうございました。

千歳高等支援学校のこれからの飛躍に期待し、在校生・卒業生、そして御家族の皆様が目指す未来のために励まし合い、支え合っていけたらと思っています。

これからも皆様の御活躍を心から願っています。

◇卒業巡回◇

令和5年度は、6～8回生20数名の卒業巡回を行いました。社会人としての生活にも慣れてきたと思います。不安に思っていることやまだ安定した生活ができていない卒業生もいましたが、多くの卒業生が、元気に働いている様子が伺えて、とても安心しました。



職場の方からは、「とても頑張っているよ」とか、「遅刻や欠席をせず、真面目にやっているよ」など嬉しい言葉を多くいただきました。中には、生活が乱れがちになっている、分からないのに分かるふりをしてしまうなど、慣れが思わぬ方向に進んでしまっていたり、在学中の課題が出始めている卒業生もいました。

不安や心配ごとがあればそのままにせず、職場の上司の方や身近な人に必ず相談してください。

来年度は7回生～現3年生の9回生を中心に巡回予定です。課題を素直に受け止め、改善できるよう期待すると同時に、今後も卒業生の皆さんが一生懸命働いてくれることを祈っています。

◇同窓会総会、同窓会行事◇

1月6日（土）の12時から2時間半ほどの時間で、千歳にあるベルクラシックリアン平安閣にて行われました。卒業生が37名ほど、教職員が17名ほど集まりました。

内容は、同窓会総会で令和5年度同窓会行事の報告、令和6年度の同窓会行事予定を確認した後、同窓会役員の改選が行われました。同窓会総会の後、会食をした後に情報交流をしたり、ビンゴゲームをしたりして、盛り上がりしました。久しぶりに同窓生や先生方と会って、おいしい料理を食べながら、話に花が咲きました。

令和6年度の同窓会行事は、令和7年1月11日（土）の予定です。内容や場所は未定ですが、再び同窓生が集い、盛り上がることを楽しみにしています。



◇令和6年度 進路指導・卒業支援関係行事予定◇

	進路指導関係	卒業支援関係		
		訪問支援	招集支援	文書支援
一学期	・全学年 保護者懇談会（4～5月） ・3年 職業相談（4月） ・2年 現場実習（6月） ・3年 課題別現場実習（6月） ・1年 職場・福祉事業所見学（6月） ・3年 職業講話（6月） ・2年 GH、HW、相談事業所見学（7月） ・3年 前提実習事前面接 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・9回生 進路先訪問		・振興会だより 18号発行 ・クローバーだより 23号発行（6月）
二学期	・3年 前提実習（9～10月） ・1～2年 現場実習 ・2年 四者懇談週間 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・7～9回生 進路先訪問		・クローバーだより 24号発行（9月） ・事業所等への年賀状郵送、挨拶
三学期	・1年 現場実習（2月） ・2年 現場実習（課題別）（2月） ・3年 保護者懇談週間（2月） ・振興会役員会（2月） ・1～2年 四者懇談週間（3月） ・同窓会入会式 2/28（金） ・卒業式 3/1（土） ・1～2年 学年懇談、進路ガイダンス	・7～9回生 進路先訪問	・同窓会総会 ・同窓会行事 ・同窓会入会式 ・先輩との交流会	・振興会だより 19号発行 ・クローバーだより 25号発行（2月）

◇進路指導・卒後支援振興会について◇

本校在籍の全保護者・卒後3年までの保護者が加入している会で、在学中に20,000円の会費を納入していただき、本校の進路指導や卒後支援に役立てています。

本校の卒後支援は、進路指導係を中心に、下の4つを行っています。

☆通 信（文章による支援）

○定期的に卒業生、家庭（保護者）へ便りを送り、情報の提供、行事の案内等を行います。

①卒業生へ向けて年に3回「クローバーだより」（同窓会「クローバーの会」の会報）を発行します。各行事の案内がのっています。

②家庭（保護者）へ向けて年に2回「振興会だより」を発行します。行事報告、卒後支援、福祉サービスについての情報提供等が主な内容です。※今年度はコロナウイルスの影響により、3回の発行となりました。例年通り行事等が行える場合、2回の発行を予定しております。

☆訪 問（巡回による支援）

○定期的に卒業生の進路先を訪問し、現況把握に努めます。また、卒業生、保護者、事業所、職場等からの要請があれば、必要に応じて訪問し問題に対処します。

・卒後3年は、年1～2回の訪問、その後は、相談があった場合必要に応じて訪問しています。

☆行 事（招集による支援）

○同窓会行事、同窓会入会式を企画し、卒業生を招集します。

行事を通して生活領域の拡大と趣味、スポーツ等の余暇活動の充実を図ります。

☆相 談（電話など相談による支援）

○卒業生にとって、より身近で迅速な支援を行うために、電話等での相談、連絡調整、情報提供にも随時応じています。必要に応じて進路先、家庭、関係諸機関等を訪問し問題の対処に当たります。

・全卒業生に対して行っています。悩み事や困っていることがあれば、いつでも対応しています。

◇事務局より◇

「障害基礎年金」は知っていますか。満20歳になると、「障害基礎年金」の対象となります。詳細については、各市町村の年金窓口にご相談してみてください。

また、職場での悩みや相談ごとなどがありましたら、進路担当までお電話ください。